

令和7年度 大田区立小学校等スクールカウンセラー派遣事業
スクールカウンセラー募集案内

1 職務内容

学校での児童・生徒へのカウンセリング及び教職員や保護者への助言、援助、又それに関する情報収集などに従事します。

2 応募資格（下記のいずれかの条件を満たす人）

(1) 大学院又は専門の養成機関において主として心理学に係る課程を履修し、修士以上の学位を有する人（卒業見込みは含まず）

(2) 公認心理師、臨床心理士、もしくはこれに準じる資格を有する人

* スクールカウンセラー業務は、他の職との兼務が可能です*

3 募集人員 若干名

選考結果に基づき、大田区立小学校等スクールカウンセラー委嘱候補者として名簿に登載します。年度内に欠員が生じ、補充の必要のある場合に当該名簿から委嘱するものであり、委嘱が保障されているものではありません。名簿の登載期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間です。

4 従事予定期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日の間で、原則週1日8時間、年間38日の従事を予定しています。

5 従事場所 大田区立小学校、中学校

6 謝礼等

時間単価により支払います。ただし、単価は児童・生徒に関するカウンセリング業務経験年数等により次のとおりとなります。

(1) 経験年数 10年以上で公認心理師、臨床心理士又はこれに準じる資格を有する人
5,000円

(2) (1)以外の人 4,500円

※税金はあらかじめ10.21%を源泉徴収します。

※交通費の支給、社会保険等の適用はありません。

7 応募方法

選考申込書とケースレポートを各1部、「10 申込み及び問合せ先」に記載の申込み先に郵送又は持参により提出してください。

(1) 選考申込書（別紙様式）

(2) ケースレポート

ア 課題

「小・中学生に関わった事例について」

（レポートの構成：①自ら関わった事例、②そこから何を学んだか、③スクールカウンセラーとしての抱負）

イ 様式及び文字数

A4サイズの紙に横書きで、800字～1,200字程度で記載してください。

参考様式以外の用紙を使用する場合、1行目に応募する職種名（スクールカウンセラー）と氏名、最終行に文字数を記載してください（職種名と氏名は文字数に含みません。）。

(3) 申込期限 令和7年1月20日（月）17時 【必着】

(4) その他 提出された書類は、一切返却しません。

8 選考方法

(1) 選考日程（予定）

1月31日（金）頃	【一次選考結果通知の発送】 一次選考の結果は、合否にかかわらず文書（郵送）でお知らせします。
2月8日（土）または 12日（水）（予定）	【二次選考（面接）】 実施日時、会場等については、一次選考合格者に一次選考の結果とともにお知らせいたします。
2月21日（金）頃	【二次選考結果通知の発送】 二次選考の結果は、合否にかかわらず文書（郵送）でお知らせします。

(2) 一次選考（書類選考）

選考申込書とケースレポートにより総合評価し、二次選考（面接）対象者を決定します。

<評価の視点>

採点要素	主な着眼点
問題意識	心理職としての経験・専門知識に基づき状況認識ができているか。 心理職としての問題意識に幅広さや深さが感じられるか。 問題に取り組む意欲があるか。
論理性	記述内容に説得力があるか。 ケース概要及びそこから学んだものは、論理的に記述されているか。
独自性・表現力	自分の言葉で記述しているか。 作文の表現力が豊かか。 スクールカウンセラーとしての抱負を明確に述べているか。

(3) 二次選考（面接選考）

一次選考合格者に対して4～5名1組で30分～40分程度の集団面接を行います。

<評価の視点>

採点要素	主な着眼点
知識・技能	児童心理・発達心理に関する専門知識及び技能を有しているか。 担当する業務に関して必要な経験と相談技法を有しているか。
積極性	意欲を持って、担当する業務に当たることができるか。
勤勉性	スクールカウンセラーとして責任を持って、真面目にかつ熱心に職務に当たることができるか。
対人関係能力	受容的に相手の話を聞き、相手に安心感を与えることができるか。 学校の教職員と連携して業務を遂行できるか。

9 その他

記載されている謝礼金額は、令和7年度の予算編成に関する議決を経て確定し、正式な任用となります。また、状況の変化等により変更が生じる可能性があることにご留意ください。

10 申込み及び問合せ先

〒146-0082 大田区池上1-32-8（大田区立池上会館4階）

大田区立教育センター 担当 吉川 上田

電話番号 03-5748-0801 F A X 番号 03-5748-1390